



# 目次

1	はじめに	山梨県中北保健福祉事務所 古屋好美 (医師)	1
2	『想いのマップ』の作成目的、活用方法と活用イメージ図 (本人用)		4~5
3	コラム		6~8
	① 『問われる一人ひとりの生き方』	NPO法人山梨ホスピス協会 小野興子 (看護師)	
	② 『自分らしく生き、自分らしく死ぬ』ために	医療法人どちペインクリニック 玉穂ふれあい診療所 土地邦彦 (医師)	
	③ 『緩和ケア、知っておきましょう』	がん診療連携拠点病院 山梨県立中央病院 がんセンター緩和ケア科 許山 美和 (医師)	
4	多職種それぞれの立場から (各機関の機能と担当者の役割) ..		9~23
	コラム (多職種連携)		24
	① 『在宅医の立場から』	甲府市医師会 長田 満 (医師)	
	② 『お家で歯の治療できます』	甲府市歯科医師会 笠井隆司 (歯科医師)	
	③ 『在宅療養を支援する薬剤師の役割』	中巨摩東薬剤師会 藤巻徳郎 (薬剤師)	
	④ 『病院における地域との連携の窓口です』	山梨県立中央病院地域連携センター 有賀照子 (看護師)	
	⑤ 『ソーシャルワーカーって何をする人?』	山梨県医療社会事業協会 田村むつみ (ソーシャルワーカー)	
	⑥ 『市役所は、住民が安心して生活が送れるよう相談支援する役割を担っています』	甲斐市役所長寿推進課 介護予防推進係 向山治子 (保健師)	
	⑦ 『介護支援専門員の機能と役割』	山梨県介護支援専門員協会峡中支部 渡邊美代香 (介護支援専門員)	
	⑧ 『訪問看護をご存じですか?』	山梨県看護協会中北地区支部 山本和子 (看護師)	
	⑨ 『理学療法士・作業療法士・言語聴覚士にできる事』	山梨県理学療法士会 藤田理恵 (理学療法士) 山梨県作業療法士会 長坂真由美 (作業療法士) 山梨県言語聴覚士会 藤巻千春 (言語聴覚士)	
	⑩ 『管理栄養士・栄養士の役割』	山梨県栄養士会 深澤幸子 (管理栄養士)	
	⑪ 『介護職員の役割』	山梨県介護福祉士会 甘利俊明 (介護福祉士)	

⑫ 『福祉施設について』 山梨県老人福祉施設協議会 伊藤真美(看護師)

⑬ 『共に生きます。この大切なとき<sup>とき</sup>時期を』

NPO法人山梨ホスピス協会 小野興子(看護師)

⑭ 『認知症の人と家族の会～力を合わせともに歩みましょう～』

オリーブの会(認知症の人と家族の会山梨県支部 地域会) 大木公子

⑮ 『健康と暮らしを地域でまもる保健所の取り組み』

山梨県中北保健福祉事務所 飯窪千恵(保健師)

コラム『多職種の連携について思うこと』

学識経験者 山梨県立大学 佐藤悦子(保健師)

## 5 支援のポイント . . . . . 25～29

① 想いのマップ活用イメージ(支援者用)

② 『自分を語ってもらうために～病の体験を聞くということ～』

甲府共立病院 武田真弓(慢性疾患看護専門看護師)

③ 『自分を語ってもらうために』

山梨県介護支援専門員協会甲府支部 佐藤治美(介護支援専門員)

## 6 療養する方に寄り添うための『想いのマップ』 . . . . . 30～34

① 『想いのマップ』(全体版)

② 『想いのマップ』(記入版 1・2・3)

③ 『想いのマップ』(ガイド)

## 7 参考資料 . . . . . 35～39

① 『私を語ってもらうためのヒント』 出典「ジョハリの窓」を改変

② 『想いのマップ』を試行的に活用して(感想・意見)

③ 平成25年度 中北保健所管内 在宅療養者支援検討会議名簿

④ 平成25年度 中北保健所管内『想いのマップ』検討会議担当者名簿

## 8 療養されている方の『ことば』から . . .

## 9 おわりに . . . . . 40